

安全データシート

デラバル バイオ油圧オイル

JA0023

JIS Z 7253:2025 準拠

作成日: 2014年 10月 3日

改訂日: 2026年 3月 10日

改訂番号: 2.2

1. COMPANY/UNDERTAKING による物質/混合物の確認

1.1. 製品識別情報

製品名 デラバル バイオ油圧オイル

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途 潤滑油
非推奨用途 専門知識を備えたユーザーに限定の用途

1.3. 安全データシート提供者詳細情報

製造元	販売元
c/o DeLaval International AB PO BOX 39 147 21 Tumba スウェーデン	デラバル株式会社 北海道札幌市北区北 7 条西 1 丁目 2-6 電話番号: (011) 738 2311、FAX 番号: (011) 738 2312

1.4. 緊急連絡先

緊急連絡先 (011) 738 2311

2. 危険有害物

2.1. 物質または混合物の分類

危険物ではない

2.2. ラベル要素

危険物ではない

予防措置に関する記述 102 - 子供を近づけないこと

2.3. その他の危険性

長時間または繰り返し接触すると、皮膚が乾燥したり、刺激を引き起こしたりすることがあります。本剤には、残留性または生物蓄積性が非常に高い (vPvB) (0.1%以上) とみなされる物質は含まれていません。本剤には、残留性、生物蓄積性、毒性 (PBT) (0.1%以上) とみなされる物質は含まれていません。

3. 原料の組成/原料に関する情報

3.1. 物質

非適用

3.2. 混合物

調合の化学的特性

4. 応急措置

4.1. 応急措置の解説

一般的助言	症状が続く場合は、医師に連絡してください。診察の際には、この安全データシートを医師に提示してください。
眼に接触した場合	ただちに大量の水で洗い流してください。最初に洗い流した後、コンタクトレンズを装着している場合は取り外し、15 分以上続けて洗い流してください。眼の刺激が収まらない場合は、医師に相談するか治療を受けてください。
皮膚に触れた場合	石鹸と十分な水ですぐに洗い流し、汚染された服や靴を脱いでください。症状が出たら医師の診察を受けてください。
誤飲した場合	口を水で洗い流してください。被害者を空気の新鮮な場所に移動してください。無理に嘔吐させないでください。コップ 1、2 杯の水を飲んでください。医師の指示なく嘔吐させないでください。症状が解消されない場合は、医師に連絡してください。
吸引した場合	空気の新鮮な場所に移動してください。被害者を現場から助け出して休ませてください。症状が解消されない場合は、医師に連絡してください。
応急措置を行う人の保護	人身にリスクのある活動はしないでください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響

急性の影響	皮膚から脱脂します。皮膚炎症を引き起こすことがあります。
遅発型の影響	知見なし
過剰ばく露の影響	知見なし

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示

医師への指示	症状に基づいて治療してください。
--------	------------------

5. 消火手段

5.1. 消火剤

適切な消火剤	粉末薬品、泡、二酸化炭素 (CO ₂)、水噴霧
安全上の理由から使用してはならない消火剤	水噴霧ジェット

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性

化学薬品によって生ずる固有の危険性	一酸化炭素。二酸化炭素 (CO ₂) : 容器を加熱すると、圧力が上昇し、破裂するリスクが生じます。
-------------------	--

5.3. 消防士への助言

人身に関する注意事項、保護、緊急時の対応	人々を安全な場所に避難させてください。人身にリスクのある活動はしないでください。火災の際は、自給式呼吸装置を装着してください (EN 469)。個人用保護具を使用してください。
----------------------	--

6. 漏出時の措置

6.1. 人身に関する注意事項、保護具、緊急時の対応

人身に関する注意事項	人身にリスクのある活動はしないでください。人々を流出した薬品や漏れた薬品から遠ざけてください。個人用保護具を使用してください。
その他の情報	消防士のための保護具と注意事項 この化学物質を使用する際は、必ず自給式呼吸器またはフルフェイスのエアライン式呼吸器を着用してください。詳細情報については第12節を参照ください。

6.2. 環境に対する注意事項

こぼれた液体は、水路、配水管、下水道に流さないでください。使用済みオイルを排水路、土壌、または水域に廃棄しないでください。重大な流出を阻止できない場合は地方自治体に報告してください。

6.3. 封じ込めと掃除のための手法と材料

危険がない場合は漏洩を止める処置をしてください。こぼれた液体は不活性材 (e.g. 乾いた砂か土) で吸い上げて化学廃棄物容器に回収してください。廃棄は、該当する地域、国、および地方の法令に従って行ってください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。
 人身の保護については、第 8 節を参照してください。
 処分上の注意は、第 13 節を参照してください。

7. 取り扱いと貯蔵

7.1. 安全な取り扱いに関する注意事項

取り扱い 身体の保護具を着用してください。本製品を使用するときは、飲食や喫煙をしないでください。
衛生一般の注意事項 本製品を取り扱った後は、休憩する前にすぐに手を洗ってください。作業衣は別途保管してください。

7.2. 不適合性をともなう安全な貯蔵の条件

貯蔵 地方条例に従って貯蔵してください。納品時の容器に保管してください。直射日光の下に置かないでください。涼しい換気の良い場所に保管してください。飲食物や給餌関連物に近づけないでください。材料は立てた状態で保管してください。適切なラベルを貼った容器で保管してください。環境への放出を防いでください。
ドイツの保管クラス 10-13

7.3. 特定の最終用途

ばく露シナリオ 該当なし
その他のガイドライン 該当なし

8. ばく露管理/人身保護

8.1. 管理パラメーター

導出無毒性量 (DNEL) 情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC) 情報なし

8.2. ばく露管理

工学的管理 通常の使用条件下でなし。特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。きれいな水を入れた眼洗浄ボトルをご用意ください。
個人用保護具
眼の保護 しぶきがはねる場合は、保護眼鏡（ゴーグル）をかけてください。
皮膚の保護 長袖の衣服を着用してください。
手の保護 防水性の手袋（EN 374） ニトリルゴム：厚さ0.17mm
呼吸器の保護 通常の使用条件下では必要ありません。適切な換気を確保してください。ばく露限度を超える濃度に作業員がさらされるときは、適切な認定保護マスクを着用させてください。
環境ばく露制御値 ばく露を推奨限度未満に保つため、適切な換気の下でのみ使用してください。推奨ばく露限度未満（ちり、煙霧、蒸気などの浮遊レベル）に保つため適切な換気を施してください。

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	液体
外観	澄んだライトイエロー
匂い	独特の匂い
匂い閾値	情報なし
特性	値
pH	適用外
融点/範囲	適用外
沸点 / 範囲	> 200 °C
引火点	> 300 °C[ASTM D92] (open cup)
可燃性 (固体、気体)	適用外
蒸気圧	< 0.01 kPa (<0.075006mm Hg)
蒸気密度	情報なし

水溶性	不溶性
その他溶剤における溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水	データなし
自己発火温度	> 300 °C
熱分解温度	データなし
粘度	未定義
流動点	> -30°C [ASTM D97]
爆発性	該当なし
酸化特性	該当なし

9.2. その他情報

VOC含有量	免除
密度	0.92 g/cm ³ [15°C [ASTM D 4052]]

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし。

10.2. 化学安定性

安定性 標準状態で安定

10.3. 危険反応の可能性

危険反応の可能性 通常の使用条件下でなし

10.4. 避けるべき状態

子供が近づかないように注意してください。

10.5. 不適合材料

不適合材料 特に言及すべき材料はありません。

10.6. 有害な分解生成物

通常の使用条件下でなし

11. 毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入	情報なし
眼に接触	情報なし
皮膚に接触	軽度の炎症を引き起こすことがあります。(皮膚からの脱脂)
飲み込み	情報なし

刺激性

長時間、皮膚に触れていると、皮膚の炎症を引き起こすことがあります。長時間、皮膚に接触すると、脱脂により皮膚炎になることがあります。

腐食性

情報なし

感作

情報なし

変異効果

突然変異源にリストされた成分なし

発がん効果

知見なし

生殖毒性

知見なし

発生効果

知見なし

特定標的臓器毒性 - 単回ばく露

情報なし

特定標的臓器毒性 - 反復ばく露

情報なし

吸引性呼吸器有害性

情報なし

12. 環境への影響

12.1. 毒性

生態毒性効果 環境に危険だとされる物質や廃水処理プラントで分解できない物質は含有していません。

12.2. 残留性と分解性

情報なし

12.3. 生体内蓄積能

情報なし

12.4. 土壌内の移動性

本製品は不溶解性で水に浮きます。

12.5. PBTとvPvB 評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 処分上の注意事項

13.1. 廃棄物処理方法

残留物の廃棄物/未使用製品 地方条例に従って処分してください。

汚染梱包材料 地方条例に従って処分してください。

EWC 廃棄物処分番号 13 01 12

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO (危険物船舶運送規則/国際海事機関)

14.1. UN 番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID (欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則)

14.1. UN 番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO (国際航空輸送協会/国際民間航空機関)

14.1. UN 番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令**15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律**

国内規制情報

JIS Z 7252:2025「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（GHS）」に基づく化学品の分類

JIS Z 7253:2025 GHSに基づく化学品の危険有害性情報伝達 — 表示及び安全データシート（SDS）

国際的目録

EINECS/ELINCS（欧州既存商業化学物質リスト/欧州届出化学物質リスト）

すべての製品がリストに掲載されているか、掲載免除されているかのいずれです

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質リスト/欧州届出化学物質リスト

15.2. 化学薬品安全性評価

データなし

16. その他情報

主要参考文献とデータ源

www.ChemADVISOR.com/

作成日: 2014年 3月 10日

改訂注記:

改訂理由: 第3項 式の変更
一般更新
JIS Z 7253:2025

免責事項

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内ではできる限り正確を期した。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、処分、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していない。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とする。

安全データシート巻末